

08 フェスティバル(あなたととも)に賑わう

午後8時秋日を浴びての宴
立教女学院聖マリヤ礼拝堂での聖餐式は植田仁太郎教区主教の司式で行われ、説教者に大韓聖公会ソウル教区後継主教金根祥(キム・グンサン)師を迎えた。金主教は、「イエスが現神人(アラカミヒト)として来られたことこそ、

キリスト教の信仰告白。小さい存在の私たちは弱いが故に力を合わせ肩を寄せ合う。神さまは、自分には何も無い、愚かな者と思うときに用いてくださる」と説かれた。会堂は満席で約千二百人が参加した。
壇上の大スクリーンには礼拝式文や聖歌・詩編などが映し出され、参加者は顔を上げて祈り

公 示

日本聖公会東京教区第107(定期)教区会を下記のように招集します。

救主降生2008年9月5日
日本聖公会東京教区教区会
議長 主教ペテロ植田仁太郎

記

日時 2008年11月24日(月・休日)
午前9時から午後5時まで

場所 開会聖餐式
聖アンデレ主教座聖堂
議場 聖アンデレホール
東京都港区芝公園3-6-18

書記を次のように任命する。

執事 マッテヤ 大森明彦
司祭 ケビン・シーバー
以上

や歌を捧げている人たちが多く見られた。また、この日のために募ったフェスティバル・クワイヤー、リコーダー・クワイヤー、さらに聖公会関係学校アコライト、オーガニスト・ギルド等が礼拝奉仕に加わった。
礼拝後は野外で「おもてなし広場」と「あなたにとどきたい! 3分間音楽祭」。「広場」では恒例の出店・出展が、食事やグッズ関係の出店も多く、買い物や歓談で賑わっていた。

「音楽祭」は礼拝堂前廊を舞台に竹下ユキさんの司会、教役者合唱団の熱唱が始まった。幼児から青年、熟年:19チームが参加。ビートやゴスペルに弾け、パフォーマンスの光景もみられたり、あるいは静かに聖

歌、和楽器と賛美などに託してそれぞれのアピールを披露した。舞台正面のセントラルコートでは観客が手拍子で盛り上げながら、暑さが残るひとときをくつろいでいた。「教区HPで写真掲載」

▽聖公会平和ネットワーク全
国の集い 各地の働きを連携する同ワークが結成されて丸2年となったのを機に、京都で全国集会が開かれる。10月12日(日)16時〜13日(月)16時、京都聖三一教会。東京教区関係者9人(内聖職4人)が参加する予定。
▽マーガレットコンサート
本日5日(日)13時半。演奏|| 穴澤ゆう子(メゾソプラノ)・懸川みどり(オルガン)。会場||

聖マーガレット教会。無料。照会|| 03(3334)2812。

▽高麗博物館支援コンサート
日韓の歴史と現実を学び合うため7年前に設立された同館主催のピアノとハープによるコンサート|| 吹け、「シン・パラム」の風。聖アンデレ教会で10月9日(木)18時半開演、当日券3千円・前売り2千7百円。同館のHP|| 03(5272)3510。

▽聖パウロ教会テュオ・コンサート(ピアノの連弾とオルガンの連弾) 10月11日(土)14時。

演奏|| 三橋桜子&パブロ・エスカンデ。入場料千5百円(高校生以下千円)・全自由席。照会・電話予約|| 03(3710)6031。

▽「9条の会・広尾」発足 李民洙司祭(聖ミカエル教会牧

師)を中心に立ち上げ準備会をつづけていたが、今後の継続活動が決まって参加呼び掛けを始めた。10月8日・22日の第2・4水曜、10時半〜12時、渋谷聖ミカエル教会(1階ホール)。日本国憲法(全文||各自持参)を最初から読みながら参加者それぞれの思いや感想を語り合う主旨の集まりで、「関心のある方々はどなたでも」と。連絡・照会は同司祭宛|| HP|| 03(3409)2079 minshue@yahoo.co.jp

◇新大阪教区主教就任 先の5月、日本聖公会総会の折に選出されていた大西修師(当時、中部教区所属・司祭)が、9月20日、主教按手を受け第7代教区主教に就任した。